

議第24号議案

ガザ攻撃中止と即時停戦に向けた外交努力を求める意見書

上記議案を別紙のとおり提出いたします。

令和5年12月13日提出

提出者	新座市議会議員	小野由美子
賛成者	//	笠原 進
	//	平野 茂
	//	高邑 朋矢
	//	小野 大輔
	//	石島 陽子

提 案 理 由

パレスチナ・ガザ地区では連日多くの死者が出ている。ガザ攻撃中止と即時停戦を実現するため、この案を提出する。

ガザ攻撃中止と即時停戦に向けた外交努力を求める意見書

「ジェノサイド（集団殺害）を許すな」「即時停戦を」イスラエルによるパレスチナ・ガザ地区への大規模な攻撃に、世界各地で抗議の声が沸き起こっています。

イスラエルは、圧倒的軍事力で難民キャンプや病院を空爆し、救急車の車列にミサイル攻撃をしています。この1か月で、ガザでは、1万人以上が犠牲になり、4割以上が子どもです。イスラエルの蛮行は明白な国際法違反です。

また、ハマスによる民間人殺害や拉致も国際法違反です。即時に人質を釈放すべきです。

どんな国であれ、国連憲章、国際法に反する暴挙は許さない—この一点で国際社会が力を合わせるものが急務です。

今こそすべての当事者、関係各国、国際機関が、人道的休戦という一刻の猶予もならない決議を履行するための外交努力を行い、世界の市民が即時停戦の国際世論を高めるために行動することが強く求められています。

よって、政府においては、ガザ地区の危機的現実を直視し、イスラエルの国際法違反の蛮行の中止を求めること、即時停戦、休戦を働きかける外交努力を行うよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和5年12月 日

埼玉県新座市議会

内閣総理大臣 様

外務大臣 様